



TAD アート・レクチャー

「TAD アート・レクチャー」は、アーティスト、デザイナー、研究者などが、当館所蔵作品の魅力に迫る講演会です。今まで知らなかった意外な事実や作品の見どころが深まる機会です。

演題：「チェア・デザイン - 人と技術をつなぐ」(仮題)

○日時：2019年11月10日(日) 午前10時30分～(約90分)

会場：富山県美術館3階ホール(定員100名/開場午前10時)

○講師：川上 ^{かわかみ} ^{もとみ} 元美 氏 (デザイナー)

講師略歴：

1940 兵庫県に生まれ。1964 東京芸術大学美術学部工芸科卒業。1966 同大学美術研究科修士課程修了。1966～69 アンジェロ・マンジャロロッチ建築事務所(ミラノ)に勤める。1971～ 川上デザインルーム設立し、現在に至る。
東京芸術大学、多摩美術大学、金沢芸術工芸大学、神戸芸術工科大学などの客員教授を歴任ほか、プロダクト、インテリアを中心に幅広い領域のデザインを手がける。各地の地場産業の活性化事業や地方人材育成事業に協力。
国際博「第14回ミラノ・トリエンナーレ入賞」(1968年)をはじめ、現在に至るまで国内外で数々の賞を受賞。現在、(公財)日本デザイン振興会会長なども務め、デザインの普及にも貢献。



川上元美氏のデザインによる富山県美術館のホールの椅子《ブロンクス》は、本来黒色ですが、当館の建築にあわせて特別色で製作されています。また、デザイン・コレクションの展示室では、当館の椅子コレクションから川上氏による椅子も紹介されています。日本のデザイン界を牽引してきた川上氏による今回のアート・レクチャーでは、当館ホールの《ブロンクス》などこれまでのお仕事のこと、デザインに携わる中で大切にされてきた視点などについてお話いただく予定です。是非ご参加ください。

聴講無料・事前申し込み不要(座席は先着順)

- ・コレクション展・企画展を併せてご覧になる場合は、観覧券が必要です。
- ・ホールおよび図書コーナーでは、飲食、録音・撮影などはできません。了承ください。

☆今後のTADアート・レクチャー予告(詳細は当館ホームページでお知らせします)

12/15(日)14時～山口啓介氏(美術家)なお、前日12/14(土)には山口氏のワークショップ開催、2020年3/14(土)14時～宮下規久朗氏(美術史家)のレクチャーを開催予定。どうぞご期待下さい。

富山県美術館

〒930-0806 富山県富山市木場町3-20 tel.076-431-2711 fax.076-431-2712

Toyama Prefectural Museum of Art and Design 3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan tel. +81-76-431-2711